

カルボプラチン混和リドカインゼリーの局所注射及び  
オルソボルテージ照射の併用療法を実施した  
猫の口腔内悪性神経鞘腫の 1 例

小川 高<sup>†</sup>      岩田涼子      小川ひとみ

静岡県 開業（小川動物病院：〒427-0043 島田市中溝 4-14-1）

（2022 年 6 月 9 日受付・2022 年 10 月 5 日受理・2023 年 1 月 11 日公開）



本文はこちら

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/jvma/76/1/76\\_e1/\\_article/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jvma/76/1/76_e1/_article/-char/ja)

要 約

猫の口腔内悪性神経鞘腫に対してカルボプラチン混和リドカインゼリーの局所注射とオルソボルテージ照射の併用療法を実施した。局所注射に起因する有害症状は認められず、腫瘍は顕著に縮小した。治療開始時から PEG チューブ栄養管理を行い、全身状態の改善を行った。今回用いた併用療法はオルソボルテージ照射単独治療と比較して効果的である可能性があるが、症例の集積による検討が必要である。——キーワード：猫，局所化学療法，放射線治療。

----- 日獣会誌 76, e1～e4 (2023)